

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

大崎工業株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県豊田郡大崎上島町中野977番地

(3) 業種

化学薬品製造 (1639)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28(2016)年度を基準年度とし、平成30(2018)年度から令和4(2022)年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価	実績に対する自己評価											

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産販売量(t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
		平成28年度	令和4年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	1.187	1.150	-3.1	1.146	1.229	1.171	0.989	100.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	3,105	3,000	-3.4	3,275	3,506	3,427	3,373	100.0
実績に対する 自己評価	製品製造エネルギー効率の改善を行い、原単位が下がった							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	・ボイラー重油、蒸気1t当り、5L削減する	・ドレン回収、再利用の促進 ・配管保温の増強 ・高効率ボイラーに更新 ・生産時期の適正化
2	電気使用量の削減	・冷凍機の電気使用量を、2%削減	・冷水タンク、配管保温の増強 ・不要運転の撲滅 ・生産時期の適正化
3	電気使用量の削減	・電気の使用量を3%削減	・省エネ型電気機器への更新 ・LED照明に更新
4	燃料使用量の削減	・燃料軽油、5%削減	・電動フォークリフト導入

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。